

●「フェニックス入学制度」のねらい

高齢化が進む現代社会において、生涯学習需要がますます高まってきており、よりレベルの高い学習活動を通じて、学位の取得とたゆまぬ自己実現を図る機会を提供します。本学は、総合大学として広範な学問分野を擁しており、高齢者層が長年にわたり蓄積してきた専門的知見・経験を学術的にまとめていただくことで、次世代社会・文化の資産にしたいと考えています。

●選抜の概要

フェニックス方式 高齢者対象

募集人員：下表のとおり

学部	学科・類(系), コース		募集人員
総合科学部	総合科学科		若干名
文学部	人文学科		若干名
教育学部	第二類 (科学文化教育系)	自然系コース	各コース 若干名
		数理系コース	
		技術・情報系コース	
		社会系コース	
	第三類 (言語文化教育系)	国語文化系コース	
		英語文化系コース	
		日本語教育系コース	
	第四類 (生涯活動教育系)	健康スポーツ系コース	
		人間生活系コース	
		音楽文化系コース	
		造形芸術系コース	
	第五類 (人間形成基礎系)	教育学系コース	
心理学系コース			
法学部	法学科	夜間主コース	若干名
経済学部	経済学科	夜間主コース	若干名
生物生産学部	生物生産学科		若干名

●出願資格

学部	出 願 資 格	
総合科学部 文学部	満 50 歳以上の者	次の各号のいずれかに該当するもの (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び平成 18 年 3 月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び平成 18 年 3 月 31 日までに修了見込みの者 (3) 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び平成 18 年 3 月 31 日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成 18 年 3 月 31 日までに修了見込みの者 (5) 文部科学大臣の指定した者 (6) 大学入学資格検定に合格した者及び平成 18 年 3 月 31 日までに合格見込みの者
教育学部 法学部 経済学部	満 60 歳以上の者	
生物生産学部	満 55 歳以上の者	

●選抜プロセスの概要

出願期間：10月3日(月)～7日(金)

選考：12月1日(木)・12月2日(金)

合格者発表：12月9日(金)

●合否判定基準

学 部	学科・類(系), コース		合否を判定する基準
総合科学部	総合科学科		小論文(100点満点)及び面接(25点満点)の合計点で判定します。志望理由書は、面接の参考資料として用います。
文学部	人文学科		面接及び志望理由書を総合して選考します。面接、志望理由書とも各50点を限度として点数化します。
教育学部	第二類 (科学文化教育系)	自然系コース	小論文(200点満点)と面接(100点満点)の合計点と志望理由書の評価(A, B, C, Dの4段階評価)を総合して判定します。
		数理系コース	
		技術・情報系コース	
		社会系コース	
	第三類 (言語文化教育系)	国語文化系コース	
		英語文化系コース	
		日本語教育系コース	
	第四類 (生涯活動教育系)	健康スポ・ツ系コース	
		人間生活系コース	
		音楽文化系コース	
造形芸術系コース			
第五類 (人間形成基礎系)	教育学系コース		
	心理学系コース		
法学部	法学科	夜間主コース	課題レポート、面接とも配点(各100点満点)の60%以上である者のうちから総合的に判定します。なお、判定上順位を定める必要があるときは、課題レポートと面接の合計点の得点順により判定します。
経済学部	経済学科	夜間主コース	小論文(200点満点)及び面接(100点満点)の合計点で判定します。志望理由書は、面接の参考資料として用います。
生物生産学部	生物生産学科		面接の結果について段階評価を行い、入学後の履修が可能か否かを志望理由書を含めて総合的に判定します。